

News Letter

2022年

12月

中国四国農政局
岡山県拠点

有限会社エーアンドエス

～先進のスマート農業一貫体系によるニーズに応じた大規模野菜生産～

笠岡市の笠岡湾干拓地において、加工・業務用野菜の大規模生産を行っている「有限会社エーアンドエス」は、145haのほ場でたまねぎ、キャベツ、かぼちゃなどを栽培されています。

同社は、令和2年から農林水産省のスマート農業実証事業を活用し、加工・業務用野菜の省力・精密化の国内需要に応えるスマート農業一貫体系を構築するとともに、その後も農業機械メーカーと共同で開発を行うなど、会社として妥協のないスタンスで先端技術の導入を進め、労働コストの削減、品質向上・収量増加を実現されています。特に、生産拡大に当たっては、近隣・国内の生産に影響を与えないよう中国などからの輸入品に置き換わる商品構成とし、価格・品質面での改善に日々尽力されています。

また、集出荷及び販売にはJAを100%利用し、出荷量の増減リスクへの対応や代金決済・物流管理の委託による生産に集中できる環境づくりを実現しているほか、市場流通を極力避け、契約栽培に特化した生産体系により、実需者ニーズに応じ



自動制御化したキャベツ苗の底面給水育苗

た出荷体制を可能にするなど、質と量の両面での安定した供給体制を確立されています。

さらに、農業の基盤である土壌の改善・維持のため、土壌分析の他に、近年取組をはじめた実需者ニーズのあるむきたまねぎの加工の際に出てきた皮や、キャベツの芯といった廃棄物残渣を有機物としてほ場に投入することで、肥料の低減などを図るなど環境に配慮した循環型農業の取組も進められています。

従業員の雇用に当たっても、出勤の自由化、大型機械化の中でも雇用を侵害しない労働環境の整備などにより農業技術や経験・体力が乏しい人材でも働きやすい農業を確立しています。特に、障害者を積極的に雇用され農福連携の取組も実践されているところです。

今後は、ニーズに応じた自社での加工処理拡充などの新規事業の展開によって、地域の新たな雇用を創出することとしているなど、更なる取組についても期待が高まっているところです。



均一に生育したキャベツ畑



むきたまねぎの加工場での作業
(手前の皮などがほ場へ投入される)



キャベツの収穫風景（基本は自動収穫機を使用）

トピックス

消費税のインボイス制度がはじまります

令和5年10月1日から複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として、適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入されます。適格請求書等保存方式(インボイス制度)では、仕入税額の控除のための要件などが現行の制度と変わります。

農業者や食品事業者の皆様は制度を十分理解していただき、制度導入に向けての準備や対応を円滑に行っていただけるよう、中国四国農政局では、インボイス制度の説明会や学習会に財務省・国税職員の講師派遣の申込みを受付しています。複数名のグループ単位での申し込みをお願いします。

事業者団体の皆さま
会員向け
消費税
インボイス制度
説明会
を開催しませんか?
もちろん無料!
財務省・国税庁から講師を派遣します!
インボイス制度なんて聞いたことないなあ...
インボイスって何から準備すれば良いの?...
こんな声を聞く事業者団体の方はいますか!
講師派遣申込書を
所管省庁へ
業種や要望にそった説明により、参加者の約9割が「理解が進んだ」と回答!
たとえば...
インボイスって決まった様式で作らなきゃいけないの?...
毎月引当しなきゃいけないの?...
インボイス
オンライン
改正電帳法も
しっかりと理解と準備を進めて
令和5年10月を迎えよう!
国税庁
財務省
MAFF
NATIONAL TAX AGENCY
Ministry of Finance, JAPAN
農林水産省

・詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/chushi/sesaku/kihon/syohizei_invoice.html

インフォメーション

おかやま有機農業フェア開催！！

岡山有機農業フェア実行委員会（JA岡山中央会、岡山県、中国四国農政局）は、令和4年12月24日（土）にJR岡山駅 エキチカひろばで「おかやま有機農業フェア」を開催します。

岡山県内の環境に配慮した、持続可能な農業の実現に向けて、消費者をはじめ流通事業者や小売事業者、飲食店などの皆様の有機農業への関心を高めてもらい、有機農産物などの需要と消費拡大を図ることを目的としています。

クリスマス・イブのお買い物でお近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

おかやま有機農業フェア
日時：12月24日(土) 11:00~15:00
会場：JR岡山駅 エキチカひろば
主催：岡山有機農業フェア実行委員会
出店者の紹介
有機農業とは
有機JAS認証の農産物とは
おかやま有機農業農産物とは

<p>☆出店者</p> <ul style="list-style-type: none"> おかやまオーガニック（岡山市） 吉備路オーガニックワーク（総社市） さいとうファーム（岡山市） はやしま有機の郷（早島町） 丸本酒造（浅口市） 御津アグリ（岡山市） もんしーファーム（玉野市） Yataka farm（矢掛町） ゆず農園（岡山市） 	<p>☆品目（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> だいこん、カリフラワー、かぶ、ヤーコンなど にんじん ほうれんそう、小松菜、水菜、わさび菜など 里芋、ねぎ、サニーレタスなど 日本酒、酒粕、麴、甘酒、米 白大豆 レモンバーム、ミント さつまいも、紫いもなど かぶ、にんじん、ケール
---	--

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 岡山県拠点

〒700-0927 岡山市北区西古松2丁目6-18

TEL (086)899-8610(内線0000) FAX(086)899-8611 <農政局HP>

<https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>